

第 27 回京都府新型コロナウイルス感染症対策本部会議 議事概要

- 1 日 時 令和 2 年 11 月 27 日（金）午後 1 時 30 分から午後 1 時 55 分
- 2 場 所 京都府職員福利厚生センター会議室
- 3 出席者 知事、古川副知事、舟本副知事、危機管理監、知事室長、職員長、総務部長、文化スポーツ部長、健康福祉部長、商工労働観光部長兼企画理事、京都府議会事務局長、教育長、警察本部長、山城広域振興局長、南丹広域振興局長、中丹広域振興局長、丹後広域振興局地域連携・振興部長、京都府新型コロナウイルス感染症対策専門家会議議長及び京都市危機管理監

4 議事録

【危機管理監】

- ・ただ今から、京都府新型コロナウイルス感染症対策本部会議を開催させていただきます。
- ・国内では 11 月以降、新規感染が急速に拡大しており、京都府におきましても、11 月 17 日特別警戒基準を超えたところがございます。本日はこうした最近の感染状況、そして国の動向を踏まえ、今後の対応協議をいただくため、本部会議を開催させていただきます。
- ・それでは、西脇知事に会議の進行をお願いします。

【知 事】

- ・京都府内では 10 月中旬以降に感染が徐々に拡大し、11 月 17 日に 1 日あたり最大の 49 人の新規感染者が確認をされました。医療機関、高齢者施設等での集団感染も発生しております。この間医療従事者の皆様には日夜医療現場の第一線で御奮闘いただいております、重ねて感謝を申し上げたいと思います。
- ・全国でも 11 月以降、感染が拡大いたしまして、一昨日に開催されました国の分科会におきましても、この 3 週間の対策が極めて重要ということが提言されました。
- ・本日の会議では、そうした現状も踏まえまして今後の対策につきまして議論をしていきたいと考えております。
- ・まずは最近の感染状況について、健康福祉部長から報告をお願いします。

【健康福祉部長】

※資料 1 に基づき報告

【知事】

- ・続きまして、感染状況を踏まえた今後の対応につきまして危機管理監から事務局案の説明をお願いします。

【危機管理監】

※資料 2 に基づき報告

【知 事】

- ・感染状況、それから今後の対応案につきまして、松井議長から御意見を賜りたいと思います。

【専門家会議議長】

- ・全国的に感染者数が増加しているなかで、京都におきましても感染者が増加していて、過去最多の水準となっています。
- ・我々の実感としても、9月の連休以降、京都には多くの観光客が訪れ、各地で混雑がみられている状況ですけれども、府民・事業者の皆様の取り組み・御努力により、感染者の増加は全国平均を下回っているという状況です。改めて、皆様の御理解・御協力に感謝を申し上げなければいけないと思います。
- ・ただ、これから気温が下がり冬の季節を迎えることや、今も多くの方が京都府を訪れていること、近隣府県の状況を見ても、感染拡大を予想して対策を講じなければならないと思っております。検査体制のさらなる充実と病床の計画的な確保を進めなければいけないと思ひますし、府民の皆様にも、これまでと変わらない感染防止の取り組みを、特に比較的风险が低いといわれている若い皆様には高齢者の感染に配慮した取り組みをぜひお願いしたいと思っております。以上です。

【知 事】

- ・ありがとうございました。ただ今の御指摘も踏まえまして、引き続き、感染拡大防止と医療検査体制の一層の強化に取り組んでまいりたいと考えております。
- ・続いて、京都市の三科危機管理監から御意見を申し上げます。

【京都市危機管理監】

- ・京都の感染状況に加えまして、接する大阪、兵庫の状況に非常に強い危機感を持っております。現在、12月末までを感染防止徹底月間としての取組を京都市では開始しておりますが、今後特に公共交通機関や市下の公共施設など、多くの方の目に触れるような場所で注意喚起を展開していきたいと思っております。
- ・また、病床のひっ迫に直接結びついているのが、高齢者の方々の感染であり、高齢者施設でのクラスターを非常に危惧しております。こうした高齢者施設での感染防止の徹底、また水際対策の取り組みを進めていくべく、全市レベルの施設関係者の皆さんと協議を行っているところでございます。ハイリスクの方々への感染防止に全力を尽くしてまいりたいと思っております。
- ・日々の感染状況は刻々と変わりますので、引き続き、京都府ともしっかりと情報共有し、連携を図ってまいりたいと思っております。

【知 事】

- ・ありがとうございました。三科危機管理監からございましたように、状況は刻々と変わっておりますので、感染情報の共有や大学、高齢者施設等の感染防止対策、相談センターも、府市協調を引き続き緊密に連携して取り組んでまいりたいと思っております。今後ともよろしく申し上げます。

- ・他に御発言等はありませんでしょうか。

※特になし。

【知事】

- ・なければ、事務局案により、対策に取り組むことといたします。
- ・繰り返しになりますが、全国の感染拡大の状況による影響というのも、想定しながら対応しないといけないと思っておりますので、引き続き緊張感を持って対応していきたいと思っておりますので、よろしくお願いしたいと思います。
- ・続きまして、国から検討の要請がございましたG o t oイート事業に係ります今後の対応につきまして、商工労働観光部長から御報告をお願いします。

【商工労働観光部長兼企画理事】

※資料3に基づき報告

【知 事】

- ・特に御意見がなければ、今後このG o t oイート事業につきましては、事務局案により進めたいと思いますが、これも全国の感染状況が日々変化しておりますので、機動的に対応していきたいと思っておりますので、よろしくお願いします。
- ・その他、各部局から報告事項はありませんでしょうか。

※特になし

【知 事】

- ・なければ私のほうから、本日の会議の総括を申し上げます。
- ・これまで、全庁を挙げて感染拡大の防止と社会経済活動の両立に努めてまいりました。この間、医療関係者の努力により、医療検査体制が大幅に拡充されますとともに、新しい生活様式の浸透やガイドライン推進宣言事業所のステッカーの普及等、感染防止の取組も着実に進めてまいりました。一方、感染が急速に拡大している都道府県では、医療体制がひっ迫する地域も出てきております。府内の感染拡大を食い止めるため、対策の一層の強化が必要と考えております。
- ・関係部局に対しまして、特に3つの点につきまして、万全の対応をお願いしたいと思います。1点目は、府民や事業者の皆様には、後ほどの記者会見で私から感染拡大地域への往来を極力控えること等をお願いしますが、市町村、関係団体等に対しては、特にこれからの3週間、感染防止対策を集中的に実施することを改めて要請をお願いいたします。それから引き続きですが、飲食店、大学生等、重症化リスクのある方等の3つの重点対策に全力で取り組んでいただきたいと思います。特に感染が増加傾向にある大学生や医療機関、高齢者施設の感染拡大を徹底して抑えこんでいただきたいと思います。3つ目は、全国の感染拡大を踏まえ、京都府医師会等とも連携し、医療検査体制の一層の充実に努めていただきたいと思います。以上の3点をよろしくお願いしたいと思います。

- ・全国の新規感染者数は、この2週間で2倍を超える伸びとなっており、今後一層の緊張感を持って感染拡大防止に取り組む必要がございますので、国や市町村、関係機関、様々な方と一層連携を強化して感染拡大防止に努めていただきたいと思いますので、よろしくお願いします。

【危機管理監】

- ・ありがとうございました。関係の部局におかれましては、先程の指示事項を、特にこれからの3週間、重点的に万全の取組をお願いしたいと思います。本日はお忙しいなか、松井議長、また三科危機管理監に御出席を賜りまして誠にありがとうございました。以上をもちまして、対策本部会議を終了させていただきます。